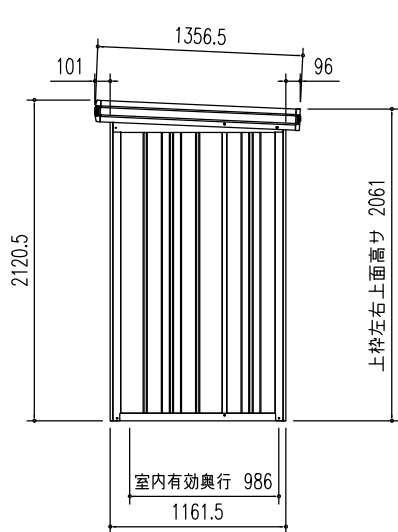
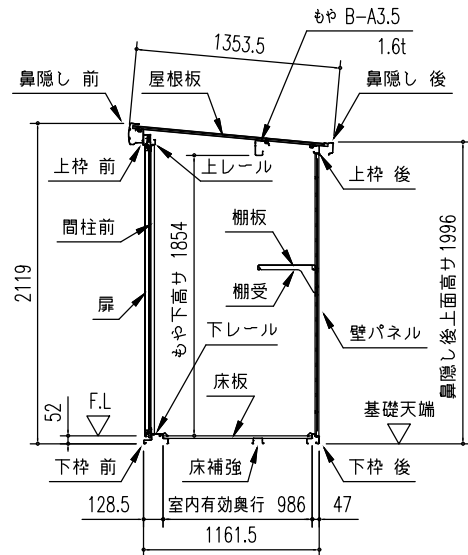




正面立面図 (S = 1/50)



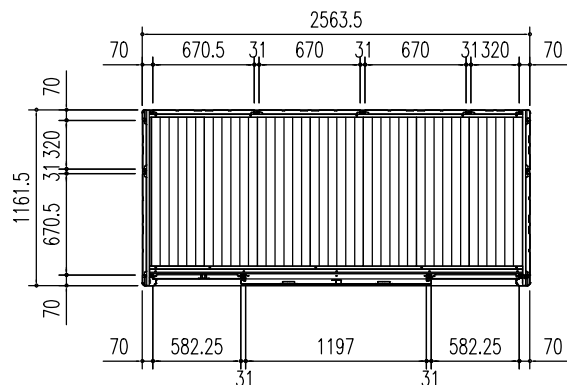
側面立面図 (S = 1/50)



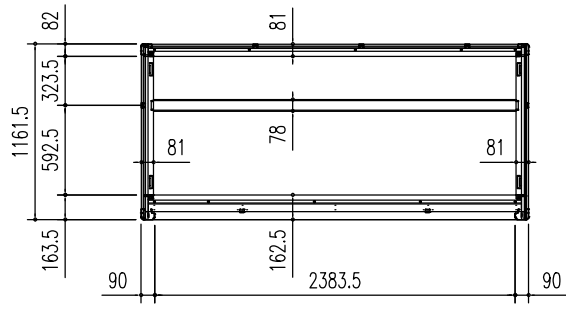
一般型矩計図 (S = 1/50)

部 材 名	厚さ(φ/mm)	材 質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型> もや B-A3.5	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<横雪型> もや D-A3.5S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<横雪型> もや E-A3.5SW	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下 枠 前 (側・後)	1.2 (1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前 (後)	1.0 (0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左 右	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (ワットカラー)
上 枠 補 強 (横雪型のみ)	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
上 レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
下 レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC (ワットカラー)
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖 壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート (L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC (後塗装仕上げ)

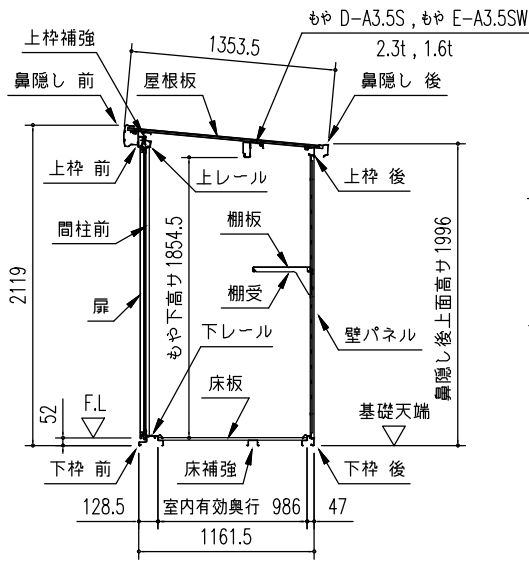
部 材 名	サイズ (巾×高さ)
扉 右 L-E	629 x 1938
扉 左 L-E	629 x 1938
壁パネル L-A	670 x 1870
壁パネル L-F	319.5 x 1870
補 壁 L-E	582 x 1909



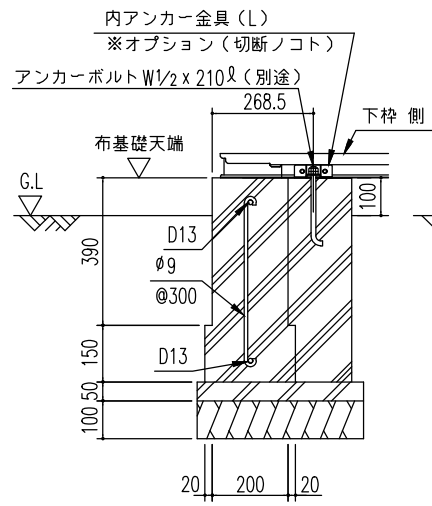
平面図 (S = 1/50)



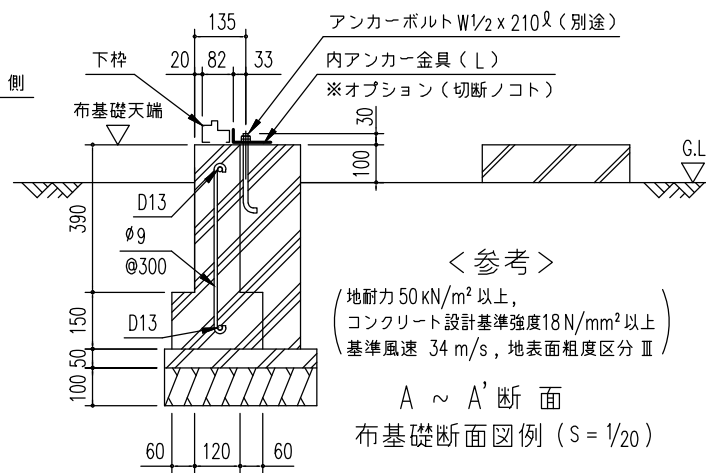
床 伏 図 (S = 1/50)



積雪型矩計図 (S = 1/50)

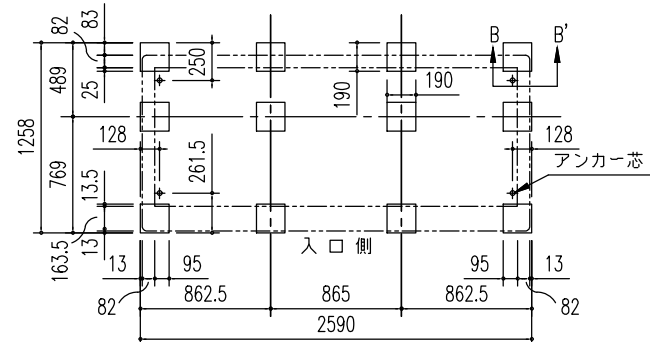


D ~ D' 断面



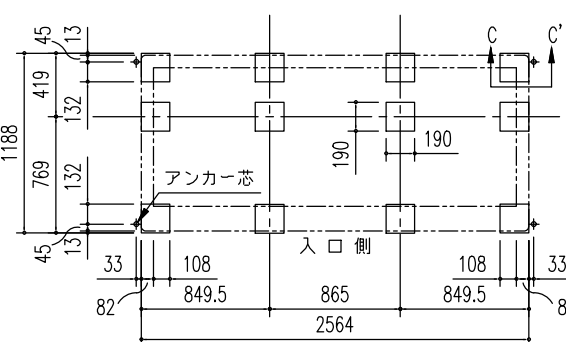
< 参考 >
(地耐力 50 kN/m² 以上,
コンクリート設計基準強度 18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s, 地表面粗度区分 II)
A ~ A' 断 面
布基礎断面図例 (S = 1/20)

注1) 地耐力が 50 kN/m² 未満 (30 kN/m² 以上) の場合、底盤幅を 300mm とし、
かつ補助筋を入れて下さい。
注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

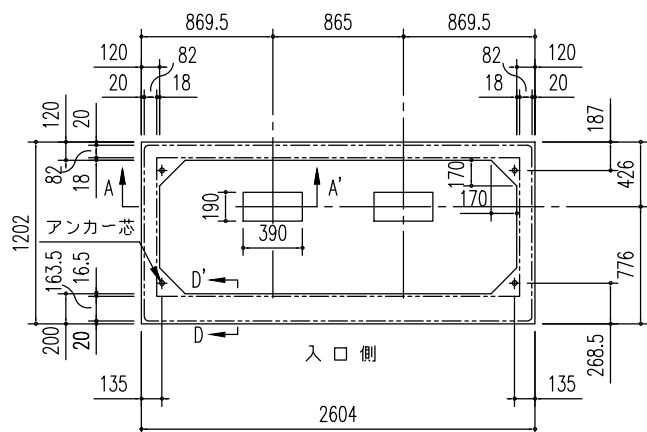


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(内アンカー用)

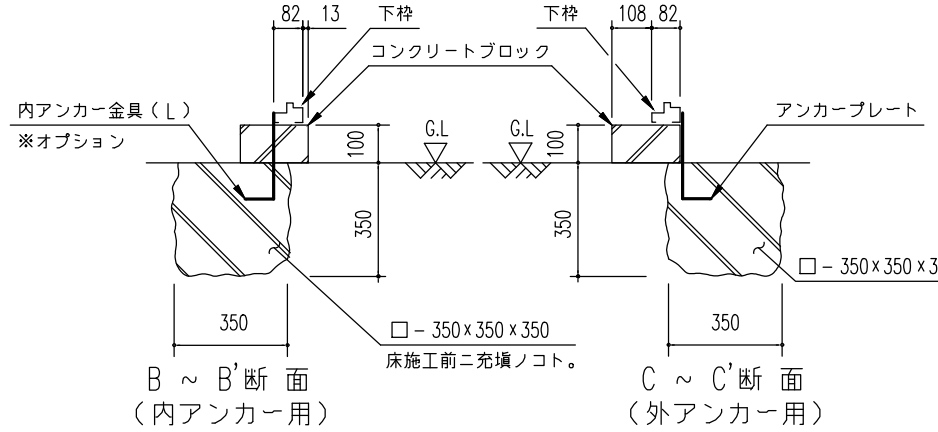
※内アンカーセット (オプション)
別途必要



ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(外アンカー用)



布 基 礎 伏 図 (S = 1/50)
※内アンカーセット (オプション)
別途必要



B ~ B' 断 面
(内アンカー用)

C ~ C' 断 面
(外アンカー用)

ブロック基礎断面図例 (S = 1/20)

名 称	ヨド物置 エルモ	株式会社 淀川製鋼所
機種名	LMD(S) -2511 型	